



沖健協第2号
平成23年7月5日

日本放送協会沖縄放送局
局長 秦 秀人 殿

沖縄県健康産業協議会
会長 下地 清 市



ためしてガッテン「肝臓の健康を守れSP」放送内容への抗議について

去る6月29日、貴社の番組「ためしてガッテン」内で放送されました「肝臓の健康を守れSP」の一部の内容について、下記のとおり抗議いたします。

記

今回の放映では、C型肝炎及びNASHなどの、特定の疾患患者の方が鉄分含有量の高いウコンを過剰に摂取した際に病状を悪化させてしまった事例が紹介されておりました。それにより、あたかも全てのウコン製品が肝臓に悪い印象を与えるような誤解を招く放送内容でありました。

実際に、沖縄県内の健康食品関連産業では、放送後に「ウコンに発がん性がある」「ウコンに含まれる鉄分で肝炎になる」などの風評被害によるクレームや取引にかかわる契約解除などの、損害が多数発生しております。

また、肝炎の患者やその家族、ウコンを勧めた方々、一般消費者等にも不安や混乱を招く事態となっております。

沖縄県のウコン業界は、生産農家や健康食品企業が、長年にわたり、安全性を確保するため様々な取り組みを行ってきました。このような風評被害を受けることは大変遺憾なことであり、これによる壊滅的な被害の拡大を懸念しております。

番組構成に際しては、偏見にとらわれない公正・中立な視点を貫くことが公共報道機関の原則であると理解しておりますが、今回の報道は配慮に欠けた不適切な内容であり、強く抗議いたします。

また、7月6日に予定されている再放送についても、中止されることを強く要請いたします。